

基本目標1 スポーツへの参加機会の充実  
(1) 子どものスポーツ推進

番号	1-1-1		実施主体	スポーツ振興課 地域スポーツクラブ スポーツ推進委員	
取組項目	「まちとも」と連携した放課後のスポーツ推進				
取組内容	スポーツ推進委員や地域スポーツクラブが「まちとも」で子どもたちにスポーツの楽しさを伝えます。				
指標	スポーツ推進委員・地域スポーツクラブと連携した地区数		現状値 (2018年度)	2地区	
			目標値 (2023年度)	5地区	
年度	2019	2020	2021	2022	2023
実施計画	3地区	4地区	5地区	5地区	5地区
実施状況	3地区	2地区	4地区	3地区	3地区
2023年度 具体的な 取り組み	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 忠生第三小学校(木曽地区) 町田スポーツ文化ネットワーク講師を派遣し、スポーツ教室を開催した。</li> <li>○ 小山ヶ丘小学校(小山地区) おやまスポーツ・文化倶楽部講師を派遣し、スポーツ教室を開催した。</li> <li>○ 南大谷小学校(玉川学園・南大谷地区) スポーツ塾J,VIC講師を派遣し、スポーツトレーニング教室等を開催した。</li> </ul>				
総括	連携が実績がある外部指導員については継続して行うことができた。2024年度以降、新たに連携事業の実施が出来るよう調整を重ねていく。				

基本目標1 スポーツへの参加機会の充実  
(1) 子どものスポーツ推進

番号	1-1-2		実施主体	スポーツ振興課 地域スポーツクラブ スポーツ推進委員	
取組項目	市内10地区のスポーツマップの作成・活用				
取組内容	地域のスポーツが楽しめる場所やスポーツ情報がまとめられた地図を作成し、市内の全小学生に配布します。				
指標	スポーツマップを作成した地区数		現状値 (2018年度)	0地区	
			目標値 (2023年度)	10地区	
年度	2019	2020	2021	2022	2023
実施計画	検討調査	2地区	4地区	7地区	10地区
実施状況	検討調査	2地区	4地区	7地区	10地区
2023年度 具体的な 取り組み	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 鶴川地区、木曽地区、忠生地区のスポーツマップを作成し、ホームタウンチーム(FC町田ゼルビア)と連携を図り、区域内の小学校16校に配布した。</li> <li>・ 2020年度に作成した南地区、高ヶ坂・成瀬地区、2021年度に作成した相原地区、小山・小山ヶ丘地区、2022年度に作成した町田第一地区、町田第二地区、玉川学園・南大谷地区のスポーツマップについては、時点更新の修正をし、新1年生を対象に区域内の小学校26校に配布した。</li> <li>・ 配布した小学校の子どもたちだけでなく、未就学児の保護者等、子育て世代の方が情報を取得できるよう、スポーツマップのデータをホームページに公開し、ボール遊び等ができる公園については、市内全域の情報をホームページに公開した。</li> </ul>				
総括	鶴川地区、木曽地区、忠生地区のスポーツマップを作成し、小学校16校に配布したほか、南地区、高ヶ坂・成瀬地区、相原地区、小山・小山ヶ丘地区、町田第一地区、町田第二地区、玉川学園・南大谷地区についても新1年生を対象に区域内の小学校26校にスポーツマップを配布した。				

基本目標1 スポーツへの参加機会の充実  
(1)子どものスポーツ推進

番号	1-1-3		実施主体	教育委員会	
取組項目	小学校連合体育大会の開催				
取組内容	市内全小学校が参加する連合体育大会を開催します。				
指標	連合体育大会参加学校数		現状値 (2018年度)	未開催	
			目標値 (2023年度)	42校	
年度	2019	2020	2021	2022	2023
実施計画	14校	42校	42校	42校	42校
実施状況	14校	20校	42校	42校	42校
2023年度 具体的な 取り組み	<p>小学校連合体育大会を10月12日(木)、13日(金)の2日間に分けて開催した。 町田市立小学校42校の6年生合計約3,600人(13日(木)約1800人、14日(金)約1,800人)が町田GIONスタジアム(町田市立陸上競技場)に集まり、各種競技を行った。</p> <p>【参加校】 町田市立小学校 42校</p> <p>【競技種目】 (1)100m走 (2)50mハードル走 (3)走り幅跳び (4)走り高跳び (5)チャレンジ種目(特別支援学級等種目) (6)800m走 (7)400mリレー</p>				
総括	子どもたちの、自己の目標を達成する喜びを味わう姿や、他校との交流を深める中で、互いに認め合い励まし合う姿が見られた。本大会を通じて、他校の児童と交流、競技・応援することにより、スポーツを楽しむ機会となった。				

基本目標1 スポーツへの参加機会の充実  
(1)子どものスポーツ推進

番号	1-1-4		実施主体	スポーツ振興課 オリパラ推進課 指定管理者	
取組項目	トップアスリートとの交流機会の創出				
取組内容	市内外で活躍する町田市ゆかりのトップアスリート等と市民との交流の機会を創出します。				
指標	トップアスリートとの交流機会の創出		現状値 (2018年度)	年 1回	
			目標値 (2023年度)	年 9回	
年度	2019	2020	2021	2022	2023
実施計画	年 8回	年 9回	年 7回	年 8回	年 9回
実施状況	年 11回	年3回	年14回	年19回	年17回
2023年度 具体的な 取り組み	<p>【こどもマラソン大会】 ・町田市出身の関根花観さん、第12回スポーツアワードまちだでグランプリを受賞した野津田公園に勤務されている村上輝選手に出演いただき、選手にメッセージを頂戴したほか、表彰式でのプレゼンターや選手と一緒に走るなどの交流を図った。</p> <p>【パラバドインドネシア代表交流】 ・ホストタウンであるインドネシアのパラバドミントン選手団の来日に合わせ、市内の小中学校とバドミントンシブレーや質疑応答、写真撮影などを行う交流会を実施した。</p> <p>【総合体育館】 ・日本ハンドボールリーグ出場選手によるハンドボール教室 ・元日本代表コーチによるフェンシング教室 ・Vリーグ所属選手によるバレーボール教室 ・神奈川大学(関東一部リーグ)所属選手によるバスケットボール教室 ・元オリンピック出場選手によるバドミントン教室 ・大相撲町田場所の開催</p> <p>【室内プール】 ・元日本代表選手によるカヌー体験会</p> <p>【町田中央公園】 ・元オリンピック陸上選手による走り方教室</p> <p>【緑ヶ丘グラウンド】 ・元Jリーガーによるサッカー教室</p> <p>【野津田公園】 ・青山学院大学陸上競技部所属選手による競技会(計4回) ・5大学(明大、青学大、立大、中大、法大)の駅伝選手による競技会</p> <p>【鶴間公園】 ・Jリーガーが教えるゴールキーパー教室</p>				
総括	関係団体と連携し、トップアスリートとの多種多様な交流イベントや教室を実施できた。トップアスリートとの交流機会において、様々な競技を実施したことで、子どもから高齢者まで、幅広い世代の方にスポーツの楽しさを伝えることができた。また、パラバドミントンインドネシア代表との交流やブラインドサッカーについては、オリパラのレガシーとして、今後も継続的に実施することを予定している。				

基本目標1 スポーツへの参加機会の充実  
 (2)働き盛り世代・子育てのスポーツ推進

番号	1-2-1		実施主体	スポーツ振興課 指定管理者		
取組項目	企業単位で行えるスポーツ情報、出前講座の提供					
取組内容	市内企業を対象として健康経営の必要性を啓発し、事業所によるスポーツ推進の取組みを支援します。					
指標	出前講座の提供を行った企業数		現状値 (2018年度)	0社		
			目標値 (2023年度)	10社		
年度	2019	2020	2021	2022	2023	
実施計画	1社	3社	5社	8社	10社	
実施状況	2社提供 1社調整	1社	1社	1社	2社	
2023年度 具体的な 取り組み	【町田中央公園】 「協和キリン株式会社」社員向けに健康増進のためのセミナーとして、予防・改善のための座学と実技を実施 【鶴間公園】 グランベリーパーク商業施設店長研修の一環で、ヨガ講師を派遣してヨガ体験会を実施した。					
総括	2021年度から継続して行っている企業向けの講義に加えて、2023年度は新規の研修派遣を行った。引き続き、企業連携を図れるように、調整をする。					

基本目標1 スポーツへの参加機会の充実  
 (2)働き盛り世代・子育てのスポーツ推進

番号	1-2-2		実施主体	スポーツ振興課 指定管理者 スポーツ推進委員 ほか		
取組項目	子どもの健診時のスポーツ啓発					
取組内容	3歳児健診等子どもの健診時に、子育て中でも日常生活の中で行えるスポーツについて情報提供します。					
指標	啓発物の作成・配布		現状値 (2018年度)	未実施		
			目標値 (2023年度)	実施		
年度	2019	2020	2021	2022	2023	
実施計画	検討 作成	実施	見直し 実施	見直し 実施	実施	
実施状況	検討 作成	実施	見直し 実施	見直し 実施	見直し 実施	
2023年度 具体的な 取り組み	・市ホームページにて紹介している運動に関する動画情報を掲載したチラシを、健康福祉会館や地域保健センターに設置した。					
総括	引き続き子育て中の方に対し、日常生活の中で行えるスポーツに関する情報を発信し、効果的に啓発できるより良い方法を検討する。					

基本目標1 スポーツへの参加機会の充実

(2) 働き盛り世代・子育てのスポーツ推進

番号	1-2-3		実施主体	スポーツ振興課 スポーツ推進委員 体育協会 ほか	
取組項目	家族で参加できるスポーツイベントの開催				
取組内容	すぽーつ祭まちだや市民体力テスト等のイベントが連携し、家族で参加できるスポーツイベントを開催します。				
指標	市民体力テスト年間参加者数 (20歳代～50歳代まで)		現状値 (2018年度)	年 75人	
			目標値 (2023年度)	年 450人	
年度	2019	2020	2021	2022	2023
実施計画	検討	年 450人	年 450人	年 450人	年 450人
実施状況	検討	検討	年 151人	年 144人	年 172人
2023年度 具体的な 取り組み	<p>特に参加者の少ない20代から40代の働き世代に多く参加してもらえるよう、親子で楽しめるニュースポーツ体験コーナーや的あてドッチビーの設置を行った。</p> <p>また、体力テストの測定対象は18歳から74歳までであるが、ファミリーで楽しんでもらえるように、17歳以下、75歳以上の方の測定用紙や体組成測定を用意して幅広い年代の方にご参加いただいた。</p> <p>判定対象外の子どもには、参加賞の配布や測定後にスポーツ推進委員からアドバイスもらえるようにした。</p> <p>昨年に引き続き、包括連携協定を結んでいる明治病に協力いただき、骨密度測定会を実施した。</p>				
総括	<p>昨年度の反省を活かし、会場のレイアウトやニュースポーツ体験・スポーツ体験ブースの内容を変更した。その成果もあってか、30名近くの参加者の増加、特にお子様連れの家族でのご参加が例年より多かった。2024年度は、より多くの方に参加していただけるよう、ニュースポーツ体験の内容や広報を見直し、企画を練っていく。また、様々な団体にご協力いただき、イベント自体の拡充を図っていく。</p>				

基本目標1 スポーツへの参加機会の充実  
 (3) 高齢者のスポーツ推進

番号	1-3-1		実施主体	スポーツ振興課 スポーツ推進委員		
取組項目	高齢者へのニュースポーツ啓発					
取組内容	スポーツ推進委員がニュースポーツを普及し、高齢者の活動でスポーツの面白さ、楽しさを伝えます。					
指標	高齢者支援センターと連携して事業を実施した地域		現状値 (2018年度)	未実施		
			目標値 (2023年度)	6地域		
年度	2019	2020	2021	2022	2023	
実施計画	2地域	3地域	4地域	5地域	6地域	
実施状況	1地域	1地域	5地域	5地域	5地域	
2023年度 具体的な 取り組み	新規地域の拡大は達成できなかったが、既に実施を行った南第一、第二、第三、忠生第一、第二高齢者支援センターや自主グループから相談があった際には引き続きフォローを行っている。					
総括	今年度は新たな地域で実施することは叶わなかった。 次年度に向けては、改めて地域介護予防推進委員会議の場で、事業についての説明を実施するとともに、個別にも打診を行っていくことで実施地域を拡大していきたい。					

基本目標1 スポーツへの参加機会の充実  
 (3) 高齢者のスポーツ推進

番号	1-3-2		実施主体	スポーツ振興課 指定管理者		
取組項目	温浴施設を活用したスポーツ環境の充実					
取組内容	室内プールに併設する温浴施設を活用し、スポーツ教室等を通じて地域の仲間づくりや多世代交流の機会を創出します。					
指標	温浴施設を活用した事業の実施		現状値 (2018年度)	未実施		
			目標値 (2023年度)	実施		
年度	2019	2020	2021	2022	2023	
実施計画	—	—	検討	実施	実施	
実施状況	—	工事	工事・検討	実施	実施	
2023年度 具体的な 取り組み	温浴利用券+のびのび体操&ストレッチの割安券を月1回販売(12月から)し、普段スポーツに馴染みのない方へ運動機会を創出することができた。(4回開催10名参加)					
総括	多目的室の一般開放は、主に卓球・ダンス・武道の団体利用があり、子どもからお年寄りまでの幅広い世代で施設をご利用いただくことができた。また、予約のない空き時間では、指定管理者の自主事業やトレーニング室の教室事業を行い、利用者が快適に活動できる環境を創出することができた。					

基本目標1 スポーツへの参加機会の充実  
(4)障がい者のスポーツ推進

番号	1-4-1		実施主体	障がい福祉課 子ども発達支援課 指定管理者		
取組項目	スポーツ・レクリエーション教室等の開催					
取組内容	障がい者(児)スポーツ教室を開催し、スポーツを楽しめる環境を整えます。 ①障がい者スポーツ教室(旭町体育館、すみれ教室プール) ②指定管理者による教室・イベント事業					
指標	開催回数		現状値 (2018年度)	①体:年35回、プ:年30回 ②年51回		
			目標値 (2023年度)	①体:年36回、プ:年36回 ②年55回		
年度	2019	2020	2021	2022	2023	
実施計画	①体:年36回 プ:年36回 ②年53回	①体:年36回 プ:年36回 ②年55回	①体:年36回 プ:年36回 ②年55回	①体:年36回 プ:年36回 ②年55回	①体:年36回 プ:年36回 ②年55回	
実施状況	①体:年34回 プ:年26回 ②年37回	①体:年5回 プ:年2回 ②年28回	①体:年5回 プ:年6回 ②年44回	①体:年29回 プ:年22回 ②年16回	①体:年33回 プ:年30回 ②年30回	
2023年度 具体的な 取り組み	<p>①障がい者スポーツ教室(サン町田旭体育館、町田市子ども発達センター温水プール) 【実施主体】障がい福祉課 【内容】土曜日(月2~3回)の午後、障がい児(者)を対象に、有償ボランティア指導員によるスポーツ教室を実施した。体育館では体操、マラソン、バドミントン、バスケットボール、トランポリンを実施した。温水プールでは水泳を実施した。 延べ参加人数:体育館 752人、プール180人</p> <p>②指定管理者による教室・イベント事業 【総合体育館】 ②2回 2023年5月5日(金) こどもスポーツチャレンジ2023 746人 (内容:車イスチャレンジ、ブラサカチャレンジ、ユニカール、ポッチャ) 2023年8月2日(火) チャレンジマッスル2023 634人 (内容:ユニカール、スルーネットピンポン、ポッチャ、スティックボール、車イス体験、車イスラグビー、レーザー、オンラインポッチャ) 【室内プール】 ②18回 ②ポッチャ&amp;モルック体験会 全5回 ②シッティングバレー体験会 全4回 ②フライングディスク体験会 全9回 【町田中央公園】 ②6回 ②「障がい者卓球教室」全5回6人 ②「ポッチャ、モルック、コーンホール体験会」全1回 【野津田公園】 ②4回 ・パラ(障がい者)陸上競技教室 関東パラ陸上競技協会との共催により、障害のレベルと個人の体力・技術のレベルに合わせた競技教室</p>					
総括	<p>①障がい者スポーツ教室 体育館では、体調確認等の新型コロナウイルス感染対策は継続し、2022年度よりも4回多くスポーツ教室を実施することができた。温水プールでは、水中でマスクを付けられないなど、新型コロナウイルス感染対策が難しいため、密にならない人数での開催となり、1回ごとの参加人数が制限された。制限された中での開催であったが、指導員の協力により、参加者に合わせた細やかな指導を行うことができた。</p> <p>②指定管理者による教室・イベント事業 障がい者スポーツの実施が定着し、東京都との連携事業で新しい取り組み(オンラインポッチャ)も実施することができた。各施設の特性を生かした教室やイベントを行うことで、昨年度から大幅に実施回数を増やすことができた。</p>					

基本目標1 スポーツへの参加機会の充実  
(4)障がい者のスポーツ推進

番号	1-4-2		実施主体	オリパラ等国際大会推進課 スポーツ振興課		
取組項目	小学生を対象とした障がい者スポーツ体験教室開催					
取組内容	市内の小学校で、障がい者スポーツの体験教室キャラバンを行います。					
指標	年間参加者数		現状値 (2018年度)	年 710人		
			目標値 (2023年度)	年 1,000人		
年度	2019	2020	2021	2022	2023	
実施計画	年 1,000人	年 1,000人	年 1,000人	年 1,000人	年 1,000人	
実施状況	年 1,465人	年 760人	年 794人	年 1,235人	年 1,116人	
2023年度 具体的な 取り組み	<p>市内小学校を対象にパラバドミントンの体験教室を実施し、競技説明や競技用車いす体験、バドミントン体験を行った。また、さらなる普及啓発を図るため、3校で1クラス2時間で実施し、車いすでの段差の乗降や車両見学、競技用車いすリレー、バドミントン体験時間の拡充を行った。その他の取り組みとして、パラバドミントンインドネシア代表との交流会を実施し、サン町田旭体育館で町田第三小学校と交流をした。</p>					
総括	<p>パラバドミントン教室を市内小学校15校1,116人の児童に対して実施することができた。加えて、今年度はパラバドミントンインドネシア代表を招き、町田第三小学校57人の児童と交流したほか、日本ブラインドサッカー協会と連携し、ブラインドサッカーの体験教室を実施し成人も含む62人が参加した。 2024年度もパラバドミントン体験教室を継続して実施するとともに、パラバドミントンインドネシア代表との交流やブラインドサッカー体験教室を行っていく。</p>					

基本目標1 スポーツへの参加機会の充実

(4) 障がい者のスポーツ推進

番号	1-4-3		実施主体	指定管理者 スポーツ振興課	
取組項目	障がい者のスポーツ参加機会の提供				
取組内容	インクルーシブスポーツを推進し、障がい者にスポーツ施設開放利用の周知することにより、利用者数を増やします。 ※インクルーシブスポーツとは、子どもから高齢者まで、障がい者も健常者も一緒に楽しめるスポーツ				
指標	スポーツ施設開放年間利用者数		現状値 (2018年度)	20,401人	
			目標値 (2023年度)	22,000人	
年度	2019	2020	2021	2022	2023
実施計画	検討 調整	調整	21,000人	21,000人	22,000人
実施状況	検討 一部実施	調整 一部実施	6,826人	8,944人	8,337人
2023年度 具体的な 取り組み	<p>【総合体育館】 1,566人 ・トレーニング室の障がい者利用者数 1,566人</p> <p>【室内プール】 5,170人 ・障がい者利用者数 プール…4,200人、トレーニング室…970人</p> <p>【町田中央公園】 540名 ・トレーニング室の障がい者利用者数 540名</p> <p>【緑ヶ丘グラウンド】 500名 ・自主事業 グラウンドゴルフ 障がい者利用 400名/年 ・団体利用 障がい者利用 100名/年</p> <p>【野津田公園】 561名 ・パラ(障がい者)陸上競技教室 81名 関東パラ陸上競技協会と共催「パラ(障がい者)陸上競技教室」では、障害のレベルと個人の体力・技術のレベルに合わせた競技教室を実施。 ・個人利用 480名</p>				
総括	新型コロナウイルス感染症拡大防止による制限が緩和されたものの、利用者は減少した。				

基本目標2 スポーツにかかわる人材と組織の充実  
 (1) スポーツを支える人材の育成

番号	2-1-1		実施主体	スポーツ振興課		
取組項目	大学・企業連携によるスポーツを支える人材の派遣					
取組内容	大学・企業連携により、子どもの遊びやスポーツ指導等、学生や民間企業が地域で活動する環境を整えます。					
指標	連携団体数		現状値 (2018年度)	1団体		
			目標値 (2023年度)	7団体		
年度	2019	2020	2021	2022	2023	
実施計画	4団体 検討 調整	5団体 検討 調整	6団体 検討 調整	7団体	7団体	
実施状況	3団体 4団体 検討 調整	1団体 検討 調整	2団体 検討 調整	5団体 調整	7団体 調整	
2023年度 具体的な 取り組み	<p>【実施】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○日本体育大学</li> <li>・NPO法人スポーツ塾J.VICとの協働で、日本体育大学所属の指導者が講師となり、女性や多世代を対象とした運動プログラムの動画を作成し、町田市ホームページで公開した。</li> <li>○法政大学</li> <li>・法政大学の教員や学生が講師となり、協定に基づくスポーツ教室(バドミントン、陸上競技、サッカー、バスケットボール)を実施した。</li> <li>○桜美林大学</li> <li>・桜美林大学の学生に、こどもマラソン大会当日の運営にボランティアとしてご協力いただいた。</li> <li>○玉川大学・国士舘大学・和光大学</li> <li>・大会ボランティアの募集にご協力いただいた。</li> </ul>					
総括	スポーツ教室への講師派遣やイベントへの学生ボランティアの派遣等、各団体とスポーツを支える人材の派遣に関する連携を実施することができた。 2024年度以降も、連携の実施に向け、各団体と調整を行う。					

基本目標2 スポーツにかかわる人材と組織の充実  
 (1) スポーツを支える人材の育成

番号	2-1-2		実施主体	オリパラ等国際大会推進課 スポーツ振興課		
取組項目	まちだサポーターズの活動機会の充実					
取組内容	スポーツ祭東京2013を契機としたスポーツボランティア「まちだサポーターズ」が活躍できる環境を整え、活動参加者数を増やします。					
指標	年間延べ活動参加者数		現状値 (2018年度)	年 3,038人		
			目標値 (2023年度)	年 3,300人		
年度	2019	2020	2021	2022	2023	
実施計画	年 3,300人	年 3,300人	年 3,300人	年 3,300人	年 3,300人	
実施状況	年 3,405人	年 974人	年 2,474人	年 2,552人	年 3,318人	
2023年度 具体的な 取り組み	<ul style="list-style-type: none"> <li>・第1四半期活動 回916人</li> <li>・第2四半期活動 回757人</li> <li>・第3四半期活動 回1029人</li> <li>・第4四半期活動 回616人</li> </ul> <p>(参考)上記のうち、</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ゼルビア活動(2023シーズン) 18試合383人</li> <li>・ベスカドーラ活動(2023-2024シーズン) 14試合260人</li> </ul>					
総括	新型コロナウイルスが5類になったことでイベントが増えたこと。また、例年にはない大きなイベント(まちだサポーターズ10周年記念事業・多摩ロードレース・Fリーグファイナルシーズン町田ラウンド等)も多かった。イベント増加に伴うまちだサポーターズの認知度向上もあり、まちだサポーターズへの依頼増加に繋がった。 また、ホームタウンチーム・まちだサポーターズ・事務局での反省会等、ボランティア参加者の声を直接聞く機会を設けた。今後さらに、より一層活動に参加しやすい環境を提供し会員の増加に繋がるよう努める。					



基本目標2 スポーツにかかわる人材と組織の充実

(1) スポーツを支える人材の育成

番号	2-1-3		実施主体	スポーツ振興課 スポーツ推進委員	
取組項目	地域密着型スポーツ推進委員の育成				
取組内容	スポーツ推進委員が地域と連携し活動できるよう、市内10地区に均等に配置します。				
指標	スポーツ推進委員が関わる地区協議会数		現状値 (2018年度)	0地区	
			目標値 (2023年度)	10地区	
年度	2019	2020	2021	2022	2023
実施計画	0地区	3地区	6地区	6地区	10地区
実施状況	0地区 検討	0地区 検討	0地区 検討	1地区	1地区
2023年度 具体的な 取り組み	成瀬地域に在住の委員を通して、成瀬地区の自治会で開催されたニュースポーツのレクリエーション大会に関わり、講師として指導を行った。				
総括	今後も地区での実績作りを中心に取り組み、将来的に地区協議会と継続的な連携体制が取れるよう進めていきたい。 また、並行して、地域に居住する委員などの意見を参考にしながら、引き続き連携体制のスキームを検討していく。				

基本目標2 スポーツにかかわる人材と組織の充実  
 (2)スポーツを支える団体の支援・育成

番号	2-2-1		実施主体	スポーツ振興課 地域スポーツクラブ		
取組項目	地域スポーツクラブの活動支援と地域活動の推進					
取組内容	地域スポーツクラブの活動を支援し、地域と連携した活動の定着を図ります。					
指標	町内会自治会と連携したクラブ数		現状値 (2018年度)	2クラブ		
			目標値 (2023年度)	5クラブ		
年度	2019	2020	2021	2022	2023	
実施計画	2クラブ 調査	2クラブ 検討 調整	3クラブ 検討 調整	4クラブ 検討 調整	5クラブ	
実施状況	2クラブ 調査	2クラブ 検討 調整	3クラブ 検討 調整	6クラブ 検討 調整	5クラブ 検討 調整	
2023年度 具体的な 取り組み	<ul style="list-style-type: none"> <li>○アスレチッククラブ町田 地域住民向けのスポーツ教室(バトントワーリング)に講師を派遣した。</li> <li>○なんまち絆クラブ 地域の子どもを対象にしたスポーツ体験イベントを実施した。</li> <li>○相原地域総合スポーツクラブ 地域住民向けのスポーツイベントや、ジョギングイベントを開催した。</li> <li>○町田スポーツ文化ネットワーク 地域住民向けにスポーツ教室を開催した。</li> <li>○おやまスポーツ文化倶楽部 地域町内会と連携し、イベントを開催した。</li> </ul>					
総括	「まちとも」との連携を中心に、地域の方との連携を深めることで、地域での活動をスムーズに進めることができている。また、各地域で新型コロナウイルス以前のようにイベントが行われた結果、イベント開催等を通じて地域と連携を図る機会を多数得ることができた。「まちとも」との連携のほか、地域イベントへの参加・協力を通じて、引き続き地域と連携した活動の定着を図っていく。					

基本目標2 スポーツにかかわる人材と組織の充実  
 (2)スポーツを支える団体の支援・育成

番号	2-2-2		実施主体	スポーツ振興課 スポーツ推進委員 体育協会 ほか		
取組項目	【再掲】家族で参加できるスポーツイベントの開催					
取組内容	すば一つ祭まちだや市民体力テスト等のイベントが連携し、家族で参加できるスポーツイベントを開催します。					
指標	市民体力テスト年間参加者数 (20歳代～50歳代まで)		現状値 (2018年度)	年 75人		
			目標値 (2023年度)	年 450人		
年度	2019	2020	2021	2022	2023	
実施計画	検討	年 450人	年 450人	年 450人	年 450人	
実施状況	検討	検討	年 151人	年 144人	年 172人	
2023年度 具体的な 取り組み	<p>特に参加者の少ない20代から40代の働き世代に多く参加してもらえよう、親子で楽しめるニュースポーツ体験コーナーや的あてドッチビーの設置を行った。</p> <p>また、体力テストの測定対象は18歳から74歳までであるが、ファミリーで楽しんでもらえるように、17歳以下、75歳以上の方の測定用紙や体組成測定を用意して幅広い年代の方にご参加いただいた。</p> <p>判定対象外の子どもには、参加賞の配布や測定後にスポーツ推進委員からアドバイスもらえるようにした。</p> <p>昨年に引き続き、包括連携協定を結んでいる明治隣に協力いただき、骨密度測定会を実施した。</p>					
総括	昨年度の反省を活かし、会場のレイアウトやニュースポーツ体験・スポーツ体験ブースの内容を変更した。その成果もあってか、30名近くの参加者の増加、特にお子様連れの家族での参加が例年より多かった。2024年度は、より多くの方に参加していただけるよう、ニュースポーツ体験の内容や広報を見直し、企画を練っていく。また、様々な団体にご協力いただき、イベント自体の拡充を図っていく。					

基本目標2 スポーツにかかわる人材と組織の充実

(2) スポーツを支える団体の支援・育成

番号	2-2-3		実施主体	オリパラ等国際大会推進課 スポーツ振興課	
取組項目	まちだサポーターズの組織化				
取組内容	まちだサポーターズを組織化し、スポーツイベントの運営に欠かせない存在に育成します。				
指標	まちだサポーターズの育成		現状値 (2018年度)	検討	
			目標値 (2023年度)	実施	
年度	2019	2020	2021	2022	2023
実施計画	オリンピック・パラリンピック開催に向けた活動拡充	オリンピック・パラリンピック後の体制づくり	活動方針 検討	活動方針 決定	実施
実施状況	オリンピック・パラリンピック開催に向けた活動拡充	オリンピック・パラリンピック後の体制づくり	活動方針検討 活動方針決定	実施	実施
2023年度 具体的な 取り組み	<ul style="list-style-type: none"> <li>・まちだサポーターズの自立化に向けた検討を行う有志「総務班」の活動を今後も継続していく為、既存の5人のメンバーに加えて新たに5人選任し、計10人の総務班となった。</li> <li>・第1回の通常総会を5月に実施した。</li> <li>・総務班と事務局との連絡会議を月一回の定例会を開催し、総会やmT、新人研修会、その他の企画に関する事項について話し合いを行った。</li> <li>・2013年度に設立し、2023年度に10周年を迎えるにあたり、10周年プロジェクトとして、ポッチャ大会を実施した。その企画及び運営はまちだサポーターズ内から希望者を募って結成されたプロジェクトメンバーによって行われた。</li> </ul>				
総括	自立化を目指すため、総務班を増員し、活動体制を継続していくために活動したほか、自主企画のイベントを実施した。また、スキルアップのための研修も企画し、実施した。引き続きまちだサポーターズと協働し、自主運営事業の支援や人材の育成などを取り組んでいく。				

基本目標3 スポーツ環境の充実

(1)「する」スポーツ環境の充実

番号	3-1-1		実施主体	スポーツ振興課 地域スポーツクラブ スポーツ推進委員		
取組項目	【再掲】「まちとも」と連携した放課後のスポーツ推進					
取組内容	スポーツ推進委員や地域スポーツクラブが「まちとも」で子どもたちにスポーツの楽しさを伝えます。					
指標	スポーツ推進委員・地域スポーツクラブと連携した地区数		現状値 (2018年度)	2地区		
			目標値 (2023年度)	5地区		
年度	2019	2020	2021	2022	2023	
実施計画	3地区	4地区	5地区	5地区	5地区	
実施状況	3地区	2地区	4地区	3地区	3地区	
2023年度 具体的な 取り組み	<ul style="list-style-type: none"> <li>○忠生第三小学校(木曾地区) 町田スポーツ文化ネットワーク ・講師を派遣し、スポーツ教室を開催した。</li> <li>○小山ヶ丘小学校(小山地区) おやまスポーツ・文化倶楽部 ・講師を派遣し、スポーツ教室を開催した。</li> <li>○南大谷小学校(玉川学園・南大谷地区) スポーツ塾J.VIC ・講師を派遣し、スポーツトレーニング教室等を開催した。</li> </ul>					
総括	連携が実績がある外部指導員については継続して行うことができた。2024年度以降、新たに連携事業の実施が出来るよう調整を重ねていく。					

基本目標3 スポーツ環境の充実

(1)「する」スポーツ環境の充実

番号	3-1-2		実施主体	スポーツ振興課 公園緑地課		
取組項目	大規模スポーツ広場7箇所を含む、調整池、公園・学校予定地等におけるスポーツ施設整備					
取組内容	大規模なスポーツ広場は公のスポーツ施設として整備し、その他の施設は市民利用を拡大します。					
指標	スポーツ施設数(公の施設)		現状値 (2018年度)	29施設 (有料開放している学校4施設含む)		
			目標値 (2023年度)	35施設		
年度	2019	2020	2021	2022	2023	
実施計画	31施設	31施設	33施設	35施設	35施設	
実施状況	31施設	35施設	37施設	40施設	40施設	
2023年度 具体的な 取り組み	○境川金森調節池上部(旧西田スポーツ広場)公園 公園基本設計を行った。					
総括	2023年度は、計画通りに進めることができた。 2024年度は、境川金森調節池上部(旧西田スポーツ広場)の公園実施設計を行う。					

基本目標3 スポーツ環境の充実

(1)「する」スポーツ環境の充実

番号	3-1-3		実施主体	スポーツ振興課		
取組項目	中小規模・民有地スポーツ広場利用のルール作成					
取組内容	中小規模・民有地スポーツ広場は利用のルールを作成し、市民利用を拡大します。					
指標	作成したルールに基づく利用の実施		現状値 (2018年度)	未実施		
			目標値 (2023年度)	実施		
年度	2019	2020	2021	2022	2023	
実施計画	調査 検討	調整 作成	実施	実施	実施	
実施状況	調査 検討	調整 作成	調整 実施	調整 実施	調整 実施	
2023年度 具体的な 取り組み	スポーツ広場をスポーツマップへ掲載すると同時に、スポーツ広場管理運営委員会と調整し、子どもたちがボール遊び等で利用できる時間や利用上のルール等を掲載し情報発信をした。					
総括	スポーツマップの配布を継続して行うことで、スポーツ広場の利用方法等について情報発信を進めていく。					

基本目標3 スポーツ環境の充実

(1)「する」スポーツ環境の充実

番号	3-1-4		実施主体	スポーツ振興課 公園緑地課		
取組項目	公園のスポーツ利用の促進					
取組内容	スポーツ利用できる公園をスポーツマップに掲載し、地域の身近なスポーツができる場の情報提供を行います。					
指標	利用方法の見直し		現状値 (2018年度)	—		
			目標値 (2023年度)	10地区		
年度	2019	2020	2021	2022	2023	
実施計画	検討 調査	2地区	4地区	7地区	10地区	
実施状況	検討 調査	2地区	4地区	7地区	10地区	
2023年度 具体的な 取り組み	・3地区(鶴川、木曾、忠生エリア)におけるスポーツマップを作成し、配布をした。					
総括	2023年度は、計画通り進めることができた。					

基本目標3 スポーツ環境の充実

(1)「する」スポーツ環境の充実

番号	3-1-5		実施主体	スポーツ振興課		
取組項目	夜間照明設備の設置					
取組内容	夜間照明設備を設置することにより利用時間の延長を行います。					
指標	夜間照明設置		現状値 (2018年度)	6施設		
			目標値 (2023年度)	9施設		
年度	2019	2020	2021	2022	2023	
実施計画	検討	検討	調整	調整	9施設	
実施状況	7施設	7施設	7施設	9施設	—	
2023年度 具体的な 取り組み	○小山上沼グラウンド、本町田後田グラウンド 2023年度から公の施設として供用を開始した。					
総括	2022年度に整備工事を完了し、2023年度に供用開始を達成した結果、計画どおりに進めることができた。					

基本目標3 スポーツ環境の充実

(1)「する」スポーツ環境の充実

番号	3-1-6		実施主体	スポーツ振興課		
取組項目	大学・企業連携によるスポーツ施設の市民利用拡大					
取組内容	大学・企業連携により、各団体が所有するスポーツ施設を市民が利用できるにします。					
指標	連携団体数		現状値 (2018年度)	2団体		
			目標値 (2023年度)	7団体		
年度	2019	2020	2021	2022	2023	
実施計画	4団体 検討 調整	5団体 検討 調整	6団体 検討 調整	7団体	7団体	
実施状況	4団体 検討 調整	1団体 検討 調整	2団体 検討 調整	2団体 検討 調整	2団体 検討 調整	
2023年度 具体的な 取り組み	<p>【実施】</p> <p>○東京家政学院大学(登録団体数:22団体、登録者数:131人)</p> <p>・テニスコートの利用に関する連携事業を継続して実施した。また、施設利用の利便性向上のため、大学側と意見交換を行った。</p> <p>○法政大学</p> <p>・法政大学のスポーツ施設を活用し、スポーツ教室(バドミントン、陸上競技、サッカー、バスケットボール)を実施した。また、スポーツ教室の情報をホームページに掲載し、事業の周知を図った。</p> <p>【検討調整】</p> <p>○国士舘大学</p> <p>○サレジオ工業高等専門学校</p> <p>・各団体において学外者の敷地内への立ち入り制限があり、事業を実施することが困難な状況であった。</p> <p>○和光大学</p> <p>・施設の貸出について、テスト利用を行い、市民への貸出方法等検討した。</p> <p>引き続き、市民への施設貸出に向けた調整を行う。</p>					
総括	協定締結団体数は5団体となったが、新型コロナウイルス感染症の影響により、団体によっては敷地内への立ち入り制限がまだあり、利用に向けた調整や事業を実施することが困難な状況であった。2024年度以降、すべての協定締結団体での事業実施を目指し、調整を行う。					

基本目標3 スポーツ環境の充実  
 (2)「みる」スポーツ環境の充実

番号	3-2-1		実施主体	スポーツ振興課 公園緑地課 営繕課		
取組項目	総合体育館、陸上競技場におけるスポーツ観戦環境整備					
取組内容	陸上競技場を15,000人収容のスタジアムに改修し、競技場の活用の幅を広げ、市民のにぎわいを創出します。 また、総合体育館に大型映像装置を整備し、スポーツの観戦環境の充実を図ります。					
指標	—		現状値 (2018年度)	未整備		
			目標値 (2023年度)	整備		
年度	2019	2020	2021	2022	2023	
実施計画	整備	整備	—	—	—	
実施状況	整備	整備	—	—	—	
2023年度 具体的な 取り組み	2021年度で事業完了					
総括	2021年度で事業完了					

基本目標3 スポーツ環境の充実  
 (2)「みる」スポーツ環境の充実

番号	3-2-2		実施主体	教育委員会		
取組項目	【再掲】小学校連合体育大会の開催					
取組内容	市内全小学校が参加する連合体育大会を開催します。					
指標	連合体育大会参加学校数		現状値 (2018年度)	未開催		
			目標値 (2023年度)	42校		
年度	2019	2020	2021	2022	2023	
実施計画	14校	42校	42校	42校	42校	
実施状況	14校	20校	42校	42校	42校	
2023年度 具体的な 取り組み	小学校連合体育大会を10月12日(木)、13日(金)の2日間に分けて開催した。 町田市立小学校42校の6年生合計約3,600人(13日(木)約1,800人、14日(金)約1,800人)が町田GIONスタジアム(町田市立陸上競技場)に集まり、各種競技を行った。  【参加校】 町田市立小学校 42校  【競技種目】 (1)100m走 (2)50mハードル走 (3)走り幅跳び (4)走り高跳び (5)チャレンジ種目(特別支援学級等種目) (6)800m走 (7)400mリレー					
総括	子どもたちの、自己の目標を達成する喜びを味わう姿や、他校との交流を深める中で、互いに認め合い励まし合う姿が見られた。本大会を通じて、他校の児童と交流、競技・応援することにより、スポーツを楽しむ機会となった。					

基本目標3 スポーツ環境の充実

(2)「みる」スポーツ環境の充実

番号	3-2-3		実施主体	スポーツ振興課 オリパラ等国際大会推進課 広報課 ほか	
取組項目	パブリックビューイングの実施				
取組内容	ホームタウンチームの試合や町田ゆかりのアスリートが国際大会や全国大会に出場する際など、パブリックビューイングを実施し、オール町田の一体感を創出します。				
指標	年間実施回数		現状値 (2018年度)	年 1回	
			目標値 (2023年度)	年 3回	
年度	2019	2020	2021	2022	2023
実施計画	年 3回	年 3回	年 3回	年 3回	年 3回
実施状況	年 5回	年 2回	年 1回	年 0回	年 4回
2023年度 具体的な 取り組み	ホームタウンチームの取り組みとして、FC町田ゼルビアが2023シーズン中に、南町田グランベリーパークなどで、合計4回実施した。				
総括	現状、放映権等の兼ね合いから市独自でパブリックビューイングを実施することは困難であるが、今後もホームタウンチームなど様々な団体が行うパブリックビューイングに、広報等で協力を行っていく。				



基本目標4 スポーツを通じたまちづくり

(1) スポーツ情報の発信

番号	4-1-1		実施主体	スポーツ振興課 地域スポーツクラブ スポーツ推進委員		
取組項目	【再掲】市内10地区のスポーツマップの作成・活用					
取組内容	地域のスポーツが楽しめる場所やスポーツ情報がまとめられた地図を作成し、市内の全小学生に配布します。					
指標	スポーツマップを作成した地区数		現状値 (2018年度)	0地区		
			目標値 (2023年度)	10地区		
年度	2019	2020	2021	2022	2023	
実施計画	検討調査	2地区	4地区	7地区	10地区	
実施状況	検討調査	2地区	4地区	7地区	10地区	
2023年度 具体的な 取り組み	<ul style="list-style-type: none"> <li>・鶴川地区、木曽地区、忠生地区のスポーツマップを作成し、ホームタウンチーム(FC町田ゼルビア)と連携を図り、区域内の小学校16校に配布した。</li> <li>・2020年度に作成した南地区、高ヶ坂・成瀬地区、2021年度に作成した相原地区、小山・小山ヶ丘地区、2022年度に作成した町田第一地区、町田第二地区、玉川学園・南大谷地区のスポーツマップについては、時点更新の修正をし、新1年生を対象に区域内の小学校26校に配布した。</li> <li>・配布した小学校の子どもたちだけでなく、未就学児の保護者等、子育て世代の方が情報を取得できるよう、スポーツマップのデータをホームページに公開し、ボール遊び等ができる公園については、市内全域の情報をホームページに公開した。</li> </ul>					
総括	鶴川地区、木曽地区、忠生地区のスポーツマップを作成し、小学校16校に配布したほか、南地区、高ヶ坂・成瀬地区、相原地区、小山・小山ヶ丘地区、町田第一地区、町田第二地区、玉川学園・南大谷地区についても新1年生を対象に区域内の小学校26校にスポーツマップを配布した。					

基本目標4 スポーツを通じたまちづくり

(1) スポーツ情報の発信

番号	4-1-2		実施主体	スポーツ振興課 指定管理者 ホームタウンチーム		
取組項目	スポーツ以外の既存情報発信ツールとの連携					
取組内容	スポーツが主たる目的ではない団体と連携し、それらの団体のもつ情報発信ツールを活用することで、今までスポーツ情報が行き届かなかった層に対してスポーツ情報を効果的に届けます。					
指標	—		現状値 (2018年度)	未実施		
			目標値 (2023年度)	実施		
年度	2019	2020	2021	2022	2023	
実施計画	検討実施	実施	実施	実施	実施	
実施状況	検討実施	実施	実施	実施	実施	
2023年度 具体的な 取り組み	<ul style="list-style-type: none"> <li>○高齢者支援センター ・地域で開催するスポーツ教室について、チラシの設置を行なった。</li> <li>○子どもセンター、保育園 ・地域で開催するスポーツ教室について、各所で発行しているお便りへの掲載やチラシの設置を行なった。</li> <li>・まちだ子育てサイトに、小学生や未就学児、親子を対象としたスポーツ教室について掲載した。</li> <li>○健康だより(町田市総合健康づくり月間) ・地域で行うスポーツ教室の情報を発信したほか、地域スポーツクラブが作成した「自宅でできる運動動画」について紹介した。</li> </ul>					
総括	対面式の教室に関する周知だけでなく、自宅でできる運動動画やチラシを作成し、引き続き、他部署や他の団体等との連携を図り、新たな生活様式にも対応したスポーツに関する情報を様々な媒体で発信していく。					

基本目標4 スポーツを通じたまちづくり  
 (2)スポーツを通じたシティプロモーション

番号	4-2-1		実施主体	スポーツ振興課 指定管理者		
取組項目	ホームタウンチームと連携したPR活動					
取組内容	ホームタウンチームと連携し、スポーツ施設や駅周辺をチームカラーに装飾します。また、ホームタウンチームの地域活動を支援します。					
指標	—		現状値 (2018年度)	実施		
	—		目標値 (2023年度)	拡大		
年度	2019	2020	2021	2022	2023	
実施計画	実施	実施	実施	実施	拡大	
実施状況	実施	実施	実施	実施	拡大	
2023年度 具体的な 取り組み	<ul style="list-style-type: none"> <li>・2023年5月からペDESTリアンデッキに、Fリーグの開幕に合わせて町田駅ペDESTリアンデッキの横断幕、タペストリーを設置。ペスカドーラのチームカラーで一体感のある装飾にすることでPRを行った。</li> <li>・ホームタウンチームのシーズン最後のホームゲームに合わせて、ペDESTリアンデッキをチームカラーにライトアップした。</li> <li>・FC町田ゼルビアのJ2優勝及びJ1昇格決定後、市庁舎正面に横断幕を設置し、PRを行った。</li> <li>・ツイッターを活用したチームのホームゲーム情報、試合結果等、チームに関連する情報発信を行った。</li> <li>・2024シーズンのJ1開幕戦に合わせ、町田駅ペDESTリアンデッキに横断幕、タペストリーを設置し、ゼルビアカラーに装飾すると同時に庁内での応援ウィークを実施する。</li> </ul>					
総括	ホームタウンチームを周知・PRできる場所が限られているため、より広く市民へ周知できるように、新たな広報の場の獲得を調査している。					

基本目標4 スポーツを通じたまちづくり  
 (2)スポーツを通じたシティプロモーション

番号	4-2-2		実施主体	オリパラ等国際大会推進課 スポーツ振興課 観光まちづくり課 ほか		
取組項目	ラグビーワールドカップ2019、東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会開催によるシティプロモーション					
取組内容	ラグビーワールドカップ2019、東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会開催に向けた気運醸成を行います。					
指標	RWC2019及びオリンピック・パラリンピック関連の年間プレスリリース回数		現状値 (2018年度)	年 24回		
	RWC2019及びオリンピック・パラリンピック関連の年間プレスリリース回数		目標値 (2023年度)	年 24回		
年度	2019	2020	2021	2022	2023	
実施計画	年 24回	年 24回	—	—	—	
実施状況	年 24回	年 6回	16回	—	—	
2023年度 具体的な 取り組み	2021年度で事業完了					
総括	2021年度で事業完了					

基本目標4 スポーツを通じたまちづくり  
 (2)スポーツを通じたシティプロモーション

番号	4-2-3		実施主体	スポーツ振興課 観光まちづくり課	
取組項目	関係団体と連携したイベント開催体制の強化				
取組内容	スポーツ団体、ボランティア組織、観光関係団体等が連携し、スポーツイベント開催時に必要な調整や手続きに係る事務をパッケージ化して、イベント開催を円滑に進めます。				
指標	市内スポーツイベント等開催時の連携実施		現状値 (2018年度)	未連携	
			目標値 (2023年度)	連携による大会開催	
年度	2019	2020	2021	2022	2023
実施計画	プレキャンプでの連携の試行	事前キャンプでの連携の試行	・試行結果の検証 ・連携の実施検討	大会主催者等との調整	連携による大会開催
実施状況	プレキャンプでの連携の試行	未実施	未実施	連携による大会開催	連携による大会開催
2023年度具体的な取り組み	日本フットサルリーグデヴィジョン1のFINALラウンド町田開催に伴い、ホームタウンチームと町田市が連携して広報・周知活動に取り組んだほか、町田市と地元商店会等が連携して、試合会場での出店など賑わいを創出した。また、大会運営ではまちだサポーターズが積極的に活動し、円滑に大会が開催できた。				
総括	諸団体と連携を図り、円滑な大会開催に繋げることができた。 今後はスポーツイベント開催が多くなると思われるため、スポーツ団体やボランティア組織、観光関係団体等と連携しての引き続きパッケージ化に向けて取り組みたい。				

基本目標1 スポーツへの参加機会の充実

(1) 子どものスポーツ推進

番号	その他取組項目	実施主体	スポーツ振興課 スポーツ推進委員
取組項目	スポーツにチャレンジの開催		
2023年度 具体的な 取り組み	今年度は、全ての開催でコロナ前の種目に行っていたトランポリンやボールとマット運動などを組み合わせて行う種目等、比較的運動強度の高い種目を再開した。その結果、各回で多くの参加申込みがあった。		
総括	様々なスポーツイベントが復活し、運動機会が増えたためか、スポーツにチャレンジに対する申込みが多くなり反響も大きかった。各回で実施しているアンケートでは肯定的な意見が多く、色々な種目が体験でき、思い切り体を動かすことの楽しさや嬉しさ、親子での運動機会の提供に対する感謝などの回答が多かった。		

基本目標1 スポーツへの参加機会の充実

(1) 子どものスポーツ推進

番号	その他取組項目	実施主体	スポーツ振興課 こどもマラソン実行委員会
取組項目	町田市こどもマラソン大会の開催		
2023年度 具体的な 取り組み	新型コロナウイルスが5類になったことから、検温等の感染対策をなくし、コロナ以前の状態に戻して実施をした。申込者数は2,000人に届かなかったものの、徐々に大規模な大会に戻りつつある。第51回大会もゲストの招聘や各種ブースの出展を行い、マラソン以外でも楽しんでいただけるような企画を実施した。		
総括	申込者数に対する参加率は約87%とここ3年で最も高い値となった。タイムも上位入賞者を見ると昨年よりも好成績になっていることから、コロナ禍の影響を受けた体力低下の懸念も、徐々に解消される傾向がみられた。また、第50回大会でご協力いただいた関係団体とも引き続き連携して、各種ブースの出店をするなど、マラソン以外の部分でも今後につながる成果があった。		

基本目標1 スポーツへの参加機会の充実

(1) 子どものスポーツ推進

番号	その他取組項目	実施主体	スポーツ振興課 スポーツ推進委員
取組項目	地域スポーツクラブやスポーツ推進委員によるスポーツ教室の実施		
2023年度 具体的な 取り組み	<p>【地域スポーツクラブ】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・法政大学のスポーツ施設を活用し、法政クラブによるスポーツ教室を実施した。</li> <li>・各地域の子どもセンターや市民センターにおいて、子ども・親子向けスポーツ教室を実施した。また、幼児・保護者向けの運動動画を作成し、ホームページで公開した。</li> </ul> <p>①スポーツ教室(対面)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・アスレチッククラブ町田</li> <li>実施教室:親子で一緒に身体を動かそう! 忍者ごっこ!</li> <li>場 所:子どもセンターつるっこ</li> <li>参加人数:70人</li> </ul> <p>②運動動画の作成</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・アスレチッククラブ町田</li> <li>実施内容:ダンス&amp;ストレッチ動画</li> </ul> <p>【スポーツ推進委員】</p> <p>学校からの依頼に応じてポッチャ教室を実施した。ポッチャ競技についての簡単な講義から、ルール説明、実践を行った。</p>		
総括	<p>各地域でスポーツ教室を実施することができた。スポーツ嫌いな子どもでも楽しめるよう創意工夫を行った。</p> <p>ご依頼いただいた先生やボランティアコーディネータ、児童からも好評をいただき、満足度は高かった。</p> <p>2024年度以降も継続して、教室を実施していく。</p>		

基本目標1 スポーツへの参加機会の充実

(1) 子どものスポーツ推進

番号	その他取組項目	実施主体	スポーツ振興課 指定管理者
取組項目	指定管理者によるスポーツ教室の実施		
2023年度 具体的な 取り組み	<p>【総合体育館】 10,054人</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・わんぱく体操教室、ちびっこ体操教室、よちよち親子体操教室、のびのび親子体操教室、てくてく親子体操教室、わくわく親子体操教室、親子ふれあい体操教室、キッズ器械体操教室、ジュニア器械体操教室、ジュニアバドミントン教室、バスケットボール教室、バレーボール教室、フェンシング教室、ハンドボール教室、チアスクール、フットサルスクール、小・中学生柔道教室を実施し、延べ10,054人が参加した。</li> <li>【成瀬グリーンセンターテニスコート】 3,060人</li> <li>・成瀬スポーツデー【走り方・運動遊び・フットサル教室等】を実施し、延べ60人が参加した。</li> <li>・成瀬グリーンセンターテニスアカデミーを実施し、延べ3,000人が参加した</li> <li>【三輪みどり山球場】 41人</li> <li>・野球教室を実施し、11人が参加した。</li> <li>・三輪みどり山スポーツデー【走り方・運動遊び】を実施し、30人が参加した。</li> <li>【室内プール】 5,500人</li> <li>・幼児・小学生水泳スクール・キッズダンス、ういてまて、チルドレンチア、かけっこ教室を実施し、延べ5,500人が参加した。</li> <li>【町田中央公園】 783人</li> <li>ベビトレヨガ、年少・年長体操教室、小学生体操教室、バントワーリング教室、キッズヒップホップ教室、ジュニアヒップホップ教室、キッズチアダンス教室、ジュニアチアダンス教室、小学生トランポリン教室、小学生バレーボール教室、小中学生バドミントン教室、親子キャッチボール教室、元オリンピック選手の走り方教室、町田ゼルビアサッカー教室を実施し、延べ783人が参加した。</li> <li>【緑ヶ丘グラウンド】 1,330人</li> <li>・自主事業 無料開放 50回500人</li> <li>・親子スポーツ教室 6回120人</li> <li>・キッズサッカー教室29回600人</li> <li>・ニュースポーツ体験教室3回75人</li> <li>・体力テスト 1回35人</li> <li>延べ1,330人が参加した。</li> <li>【野津田公園】 6,991人</li> <li>・ジュニア向けの陸上競技教室や中学校部活動の地域移行における陸上競技教室など、延べ6,991人が参加した。</li> <li>【鶴間公園】 21,354人</li> <li>子ども向け通年制教室(サッカー・テニス・ラグビー・スタジオ教室)を実施し、延べ21,354人が参加した。</li> <li>【相原中央公園】 19人</li> <li>小学生硬式テニス教室を実施し、19人が参加した。</li> </ul>		
総括	<p>新型コロナウイルス感染症拡大防止による制限が緩和され、各施設で指定管理者の特性を活かした多くのスポーツ教室を実施することができ、参加者数も前年と比較し、増加した。</p>		

基本目標1 スポーツへの参加機会の充実  
 (2)働き盛り世代・子育てのスポーツ推進

基本目標1 スポーツへの参加機会の充実  
 (2)働き盛り世代・子育てのスポーツ推進

番号	その他取組項目	実施主体	スポーツ振興課 指定管理者
取組項目	指定管理者によるスポーツ教室の実施		
2023年度 具体的な 取り組み	<p>【総合体育館】4,553人            ・はじめてのフラダンス教室、フラダンス教室、はじめてのピラティス教室、リラックス&amp;リフレッシュ体操教室、ビューティーボディ教室、初心者アーチェリー教室、初心者和弓教室など</p> <p>【成瀬クリーンセンターテニスコート】 5,800人            ・成瀬クリーンセンターテニスアカデミー</p> <p>【三輪みどり山球場】 20人            ・三輪みどり山スポーツデー【ヨガ教室・ノルディックウォーキング教室】</p> <p>【室内プール】 2,050人            ・週末ヨガ、エンジョイエアロ、早朝公開（プール、トレーニング室）</p> <p>【町田中央公園】14,709人            ■定期教室            「初めてフラダンス」「ピラティス」「大人のHIPHOP」「リラックスヨガ」「はじめてのパワーヨガ」など            ■自由参加教室            「骨盤調整」「自重トレーニング」「ZUMBA」「POWER」「POWER CARDIO」「はじめてエアロ」など            ■イベント            「ママさんバレーボール教室」</p> <p>【鶴間公園】 6,684人            ヨガ、ピラティス、ズンバ、太極拳、テニス、フットサル、また、親子プログラムなどの教室プログラムを実施した。</p> <p>【緑ヶ丘グラウンド】 117人            ・ソサイチ・フットサル教室 年8回117人</p> <p>【小野路公園】 450人            ・毎月1回、第3土曜日にアンチエイジングサッカー教室を実施。</p> <p>野津田公園】 902人            ・パークヨガ教室 34回902人</p>		
総括	新型コロナウイルス感染症拡大防止による制限が緩和され、各施設で指定管理者の特性を活かした多くのスポーツ教室を実施することができ、参加者数も前年と比較し、増加した。		

番号	その他取組項目	実施主体	スポーツ振興課 指定管理者 保健所
取組項目	保健所と連携した健康づくり教室の実施		
2023年度 具体的な 取り組み	<p>【市立総合体育館】            ・「チャレンジマッスル2023」において、「食に関するクイズや展示」コーナーを設置            運動イベントと絡めつつ、子育て世代に望ましい食習慣を促す機会とした。</p> <p>【室内プール】 751人(11月に総合健康づくり月間で連携)            ・ヨガ 4回 38人            ・週末ヨガ 1回 5人            ・ボールエクササイズ 5回 22人            ・青竹エクササイズ 5回 16人            ・お試しエアロ 2回 38人            ・フンポイントレッスン 2回 24人            ・水中エアロ 12回 165人            ・成人クラス(クロール、背泳ぎ、平泳ぎ、バタフライ) 13回 64人            ・エンジョイエアロ 10回 53人            ・ベーシックエアロ 9回 39人            ・はじめてエアロ 10回 45人            ・初心者ピラティス 5回 34人            ・のびのび体操&amp;ストレッチ 8回 126人            ・バランスボール 9回 63人            ・脂肪燃焼エアロ 2回 19人</p>		
総括	保健所主催の企画を通じて、運動機会を提供することができた。引き続き連携し、それぞれの得意分野を活かした効果的な教室事業を展開していきたい。		

基本目標1 スポーツへの参加機会の充実  
(3) 高齢者のスポーツ推進

番号	その他取組項目	実施主体	スポーツ振興課 地域スポーツクラブ スポーツ推進委員
取組項目	地域スポーツクラブやスポーツ推進委員によるスポーツ教室の実施		
2023年度 具体的な 取り組み	<p>【地域スポーツクラブ】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>各地域の市民センターで高齢者向けスポーツ教室を実施した。</li> <li>①スポーツ教室(対面)</li> <li>法政クラブ</li> <li>実施教室:はつらつ運動教室</li> <li>場 所:成瀬コミュニティーセンター</li> <li>参加人数:32人</li> </ul> <p>【スポーツ推進委員】</p> <p>依頼に応じて高齢者支援センターでポッチャ教室を実施した。 ポッチャ競技についての簡単な講義から、ルール説明、実践を行った。</p>		
総括	<p>各地域でスポーツ教室を実施することができた。今後も、市民に身近な場所での事業実施を行うほか、魅力ある教室事業を実施することで参加者増に向けて積極的にアプローチしていく。 市民センター等だけでなく、地域の方が参加しやすい場所(高齢者支援センター等)でスポーツ教室を開催することにより、より多くの方に対し、継続的にスポーツへ参加しやすい環境を提供する必要がある。 普段あまり運動をする機会がない高齢者でも楽しめるよう創意工夫を行った。ご依頼いただいたセンター職員や利用者からも好評をいただき、満足度は高かった。</p>		

基本目標1 スポーツへの参加機会の充実  
(3) 高齢者のスポーツ推進

番号	その他取組項目	実施主体	スポーツ振興課 指定管理者
取組項目	指定管理者によるスポーツ教室の実施		
2023年度 具体的な 取り組み	<p>【総合体育館】 30,478人 START! バドミントン教室(20回)、初級者卓球教室(8回)、ピクセルボール体験教室(10回)、ニュースポーツ体験教室(10回) など</p> <p>【室内プール】 6,867人 お試しエアロ(水中)、水中エアロ、水泳(クロール、平泳ぎ、背泳ぎ、バタフライ、長距離、ワンポイント) など</p> <p>【町田中央公園】 6,035人 「脳トレ&amp;筋トレ」、「脳トレ&amp;リフレッシュダンス」、「シニアウォーキングラボ」、「初心者太極拳」 「健康体操レクリエーション会」、「あおぞら健康体操」、「認知機能テスト、予防運動」など</p> <p>【緑ヶ丘グラウンド】 2,715人 グラウンドゴルフ、ターゲットバードゴルフ、ニュースポーツ体験教室</p> <p>【野津田公園】 3,964人 エブリデイ健康教室、野津田公園ユニカル教室、野津田公園マレットゴルフ一般学習教室</p> <p>【小野路公園】 2,294人 ・毎週月曜、金曜に約1時間の体操教室を計6回開催。(ストレッチ、体幹トレーニング、シェイプアップエクササイズ、タオル体操)</p> <p>【鶴間公園】 360人 スポーツ教室(太極拳、ポールウォーキング等)</p>		
総括	<p>新型コロナウイルス感染症拡大防止による制限が緩和され、各施設で指定管理者の特性を活かした多くのスポーツ教室を実施することができ、参加者数も前年と比較し、増加した。</p>		

基本目標1 スポーツへの参加機会の充実

(4) 障がい者のスポーツ推進

番号	その他取組項目	実施主体	障がい福祉課
取組項目	障がい者スポーツ大会の開催		
2023年度具体的な取り組み	<p>2023年11月3日に町田市立総合体育館で第50回障がい者スポーツ大会を実施した。</p> <p>【実施主体】スポーツ振興課、障がい福祉課</p> <p>【内容】市内福祉施設の障がい者、個人の障がい者が参加。各施設職員以外にも、スポーツ推進委員、障がい児スポーツ教室指導員、町田ライオンズクラブ、町田ガールスカウトなどのボランティアスタッフも数多く参加し、大会運営に携わった。徒競走、パン取り競争、対抗リレー、ポッチャ、バドミントン、卓球、フライングディスクを実施した。また観覧できるアトラクションとして、ASVベスカドーラ町田チアダンスチームFiore、利根川Kスタジオエアロピクスによるダンスを実施した。延べ参加人数 849人</p>		
総括	<p>新型コロナウイルス感染症の影響により、イベント参加の自粛、マスク着用が難しい等の理由から参加団体は2019年に比べて約半数となり、参加者数も半減した。しかし、2022年と比べて、競技数やアトラクションの数を増やしたことにより、参加団体は3団体増えた。また、2023年度は第50回の記念大会であったため、FC町田ゼルビアのマスコットキャラクター「ゼルビー」や、バルーンアートのボランティアを呼び、大会を盛り上げた。</p>		

基本目標2 スポーツにかかわる人材と組織の充実

(1) スポーツを支える人材の育成

番号	その他取組項目	実施主体	スポーツ振興課 体育協会
取組項目	有資格指導者データベースの作成・情報提供		
2023年度具体的な取り組み	<p>体育協会事務局及び協会内のスポーツ育成委員会と連携し、各競技団体の有資格者データを作成するための調査及び活用方法等について検討を行った。</p>		
総括	<p>体育協会と協力し、各競技団体及び競技の特性に応じて有資格者データの作成に向けた調査を進め、他自治体等の取り組みも参考にしながら活用方法・課題等を洗い出し、実現に向けて事業を進めていきたい。</p>		

基本目標3 スポーツ環境の充実

(1) 「する」スポーツ環境の充実

番号	その他取組項目	実施主体	スポーツ振興課
取組項目	スポーツ施設改修に伴う施設の機能向上(室内プール・総合体育館改修、温浴施設整備)		
2022年度具体的な取り組み	<p>・総合体育館の改修工事に向け、工事手法やスケジュールの見直し等を関係各課と行った。</p>		
総括	<p>・総合体育館を早期に改修できるよう、引き続き庁内の調整を図っていく。</p>		

基本目標3 スポーツ環境の充実

(1) 「する」スポーツ環境の充実

番号	その他取組項目	実施主体	スポーツ振興課 地域スポーツクラブ
取組項目	クラブハウスを活用したスポーツ環境の充実		
2023年度具体的な取り組み	<ul style="list-style-type: none"> <li>・教育センタークラブハウス、南大谷小学校クラブハウスについては、地域スポーツクラブに維持・管理運営を委託し、利用が少ない時間帯等を活用して、卓球開放や輪投げ開放、体幹教室などを実施し、幅広い世代がスポーツに関わる機会の提供を行った。</li> <li>・町田第四小学校、武蔵岡中学校クラブハウスについては、シルバー人材センターに維持・管理運営を委託し、学校開放利用団体が使用する際に、受付業務等を行った。</li> <li>・七国山小学校クラブハウスについては、七国山クラブ(地域スポーツクラブ)が維持・管理運営を行っている。</li> </ul>		
総括	<p>クラブハウスについて、地域スポーツクラブが維持・管理運営していくことで、拠点として活用できるように検討していく必要がある。</p>		



基本目標4 スポーツを通じたまちづくり  
 (1)スポーツ情報の発信

番号	その他取組項目	実施主体	スポーツ振興課
取組項目	デジタルサイネージによる情報提供		
2023年度 具体的な 取り組み	設置者であるまちづくり公社やホームタウンチームと調整し、試合情報の発信に活用した。		
総括	ホームタウンチームと連携し、試合情報などの発信に活用した。		